

Jul ハワイ語学研修事業について



クアロア・ランチにて

中頓別町では、中学生を対象に語学研修として、ハワイでの語学研修を行っています。今年は、4年ぶりに事業が行われ、「コロナ禍で行けなかった、高校生までを対象に事業を実施。中高生13人が参加しました。今月号では、ハワイでの語学研修について、ご紹介していきます。

語学研修事業の目的について

7月27日から8月4日までに、「未来への挑戦『中学生夏季海外英語研修』事業」が行われました。中頓別町総合戦略では、中学卒業時に日常会話を行える英語力を身に付けることを目指します。これを達成するため、認定こども園から中学校卒業まで英語教育を切れ目なく行える環境を作ることに努め、この中学生夏季海外英語研修事業を集大成と位置付けています。英語力を試す場としてだけでなく、コミュニケーション能力の向上などを高めるとともに自国の文化を見つめ直す狙いがあります。さらに、海外に行った経験を仲間と共有し、次の学年にもつなげていきます。

ハワイでの語学研修について

ハワイ州ホノルルでホームステイを行い、現地のホストファミリー6組の家庭に分かれ、現地の生活を体験しました。普段通りの生活を一緒に送るファミリーもあれば、ワイキキビーチなどハワイの色々な所を案内してくれるファミリーも居り、普段経験することのできない生活スタイルなどを満喫できました。

ハワイの郷土料理であるロコモコやフリフリチキン、ポキ、ガーリックシュリンプを食べたり、パイナップル栽培を行っているトルプランテーションを見学し、栽培方法やそこでしか食べられないパイナップルを使ったスイーツを食べたりすることで、ハワイの食文化にも触れることができました。

また、ハレイワ地区の散策やジュラシック・パークのロケ地として有名なクアロア・ランチ、第2次世界大戦の講和会議が行われた戦艦ミズーリが保存されているパールハーバーなどの見学を行っています。見学した際に生徒達は、戦争の悲惨さや世界平和について、自分達に出来ることを考えていました。



ホストファミリーと対面



カメハメハ大王像前にて



キリンレストランにて



クアロア・ランチにて

生徒達の成長

今回参加した、中学3年生は、ダリンさんが中頓別町に来て、初めて幼児期からの英語学習を始めた生徒達でした。生徒達は、語学研修全体を通じて、ホストファミリーだけではなく、現地の様々な人と交流することもでき、特にヒアリングが良くてきていて、ダリンさんは、幼児期からの英語学習の成果を実感したと話されました。

同じく同行した中頓別中学校の川田 竜也先生は、研修前、生徒達は初めての海外研修で、緊張や期待感が入り混じっていましたが、研修中は、お店などで積極的にコミュニケーションを取っている様子が見られ、生徒達が何事にも挑戦して行く姿勢を学んだ様子でしたと話されました。

今後の取り組みについて

今回の研修事業のまとめとして、11月に開催される町民文化祭で報告会を予定していますが、一足早く、生徒達に感想を聞いてみましたので、次のページでご紹介していきます。

□ オアフ島

オアフ島は、ハワイ諸島のうちの一つの島であり、3番目に大きい島です。ハワイ州ホノルル郡に属し、ホノルル市があります。愛称は The Gathering Place(集いの島)。人口はハワイ州最大で、州全体の8割の人がこの島に住んでおり、政治・経済・観光の中心となっています。島の南岸東寄りのホノルルに主要施設は集中している他、ハワイ島ほかの隣島への乗り継ぎの拠点となっています。ワイキキにはホテル・コンドミニアムやショッピングセンターなどがあり、世界有数のリゾート地帯となっています。

